

## 改正入管難民法 大学教授が解説

来月6日、中区

浜松市は7月6日、セミナー「何が変わる？『外国人労働者受け入れ拡大』大学教授が解説します」を中区のクリエイティブ浜松で開く。

外国人労働者の受け入れを拡大する改正入管難民法が4月に施行されたことを受けて開催する。静岡文化芸術大副学長の池上重弘教授(文化人類学、多文化共生論)が今後の浜松市への影響や対応の仕方のほか、市の外国人受け入れの歴史や取り組みについてデータを示しながら解説する。このほか、外国人が多く住む市内自治会の役員が、共生のための実践例を紹介する。セミナーを委託運営する浜松国際交流協会(HICE)の鈴木恵梨香さんは「法改正が生活にどう影響するか、何となく不安に感じている人にぜひ参加してほしい」と話す。

午前10時～午後0時半。入場無料。定員300人。参加申し込み・問い合わせはHICEへ。Eメール053(458)2170へ。